

なか/べつ

# 農協だより



第 119 号

昭和59年11月

発行 中標津町農業協同組合  
編集 営 農 部  
印刷 アート印刷株式会社



11



九月末の財務の状況を比較貸借対照表でお知らせをします。

主なものでは貸付金が前年より二億一千万円減少し、ほぼ五十七年並の水準になりました。内容的には受託資金が前年並で長期が減少して、短期が増加しております。この中でクミカンの貸し残は前年より二千五百万円程減少しました。

貯金については二億四千万円増加し、五十億円の大台に達しましたが、更に目標の五十一億四千万円に向けてご協力をお願いします。

販売取扱高は上期の牛乳生産の伸び悩みから前年比一〇%の増加に止っております。購買事業では生産資材が若干下廻っていますが、総体では、ほぼ前年並の取扱いで推移しております。

### 比較貸借対照表

昭和59年9月30日現在

勘定科目		今月末実績(A)	前年同月末実績(B)	増減(A-B)	対比率	備考	
資産	現金	12,705,801	15,555,712	- 2,849,911	81.7	<b>貸付金の状況</b> 	
	預金	3,354,193,801	3,030,025,655	324,168,146	110.7		
	有価証券	935,568	968,352	-32,784	96.6		
	短期貸付金	184,070,433	80,149,404	103,921,029	229.7		
	長期貸付金	3,793,413,158	4,096,785,067	- 303,371,909	92.6		
	受託支払資金	5,037,238,194	5,017,288,551	19,949,643	100.4		
	組合員勘定	328,412,123	318,791,161	9,620,962	103.0		
	偶発債務見返	0	0	0	0.0		
	金融雑資産	0	19,448,000	-19,448,000	0.0		
	小計	12,710,969,078	12,579,011,902	131,957,176	101.0		
	経済事業債権	442,372,262	443,414,369	- 1,042,107	99.8		<b>貯金の状況</b> 
	その他事業債権	60,085,772	64,020,194	- 3,934,422	93.9		
	棚卸資産	524,831,489	563,655,217	-38,823,728	93.1		
	特別会計借勘定	43,853,075	46,747,412	- 2,894,337	93.8		
小計	1,071,142,598	1,117,837,192	-46,694,594	95.8	<b>クミカン貸残の状況</b> 		
雑資産	137,269,836	92,160,287	45,109,549	148.9			
経過資産	60,244	30,690	29,554	196.3			
本支所勘定	0	0	0	0.0			
固定資産	535,525,288	572,742,819	-37,217,531	93.5	<b>販売取扱の状況</b> 		
繰延資産	459,000	0	459,000	0.0			
外部出資	201,964,940	189,186,260	12,778,680	106.8			
小計	875,279,308	854,120,056	21,159,252	102.5			
合計	14,657,390,984	14,550,989,150	106,401,834	100.7	<b>購買取扱の状況</b> 		
負債						<b>金融事業負債</b> 貯金 4,814,525,282 短期借入金 0 長期借入金 2,640,529,218 受託受入資金 5,037,238,194 偶発債務 0 共済資金 71,379,781 金融雑負債 20,370,188 小計 12,584,042,663 経済事業負債 事業債務 665,593,353 その他事業債務 64,865,602 経済事業借入金 178,844,589 特別会計貸勘定 29,188 小計 909,332,732 雑負債 7,096,184 経過負債 0 諸引当金 375,642,800 自己資本 781,276,605 小計 1,164,015,589 合計 14,657,390,984	
金融事業負債							
貯金	4,814,525,282	4,528,258,056	286,267,226	106.3			
短期借入金	0	0	0	0.0			
長期借入金	2,640,529,218	2,894,046,671	- 253,517,453	91.2			
受託受入資金	5,037,238,194	5,017,288,551	19,949,643	100.4			
偶発債務	0	0	0	0.0			
共済資金	71,379,781	78,944,962	- 7,565,181	90.4			
金融雑負債	20,370,188	42,582,345	-22,212,157	47.8			
小計	12,584,042,663	12,561,120,585	22,922,078	100.2			
経済事業負債							
事業債務	665,593,353	741,443,012	-75,849,659	89.8			
その他事業債務	64,865,602	66,523,482	- 1,657,880	97.5			
経済事業借入金	178,844,589	168,983,317	9,861,272	105.8			
特別会計貸勘定	29,188	- 153,339	182,527	-19.0			
小計	909,332,732	976,796,472	-67,463,740	93.1			
雑負債	7,096,184	4,402,977	2,693,207	161.2			
経過負債	0	0	0	0.0			
諸引当金	375,642,800	334,948,860	40,693,940	112.1			
自己資本	781,276,605	673,700,256	107,576,349	116.0			
小計	1,164,015,589	1,013,052,093	150,963,496	114.9			
合計	14,657,390,984	14,550,969,150	106,421,834	100.7			

# 乳牛生産府県 対策と購買 追跡調査報告

## 第37回農協法 公布記念日に当って



北海道農業協同組合中央会  
会長  
床 鍋 繁 則

# 「基本構想」の 実践に総力を!!

課題となっていました。

以来、農協が食糧の安定生産と同時に、農協組合員の社会的経済的発展に、協同の理念を通じて果たしてきた役割は、極めて大きいものであります。

この間、幾たびとなく遭遇した数多い難題を克服し、今日の近代的農業基盤を確立した背景には、農協運動を基調とした相互扶助の精神と強い団結に培われた「協同の力」があったことを忘れてはなりません。

昨今の農業をめぐる情勢は、政治・経済・社会の動きとともに大きく変わり、農業も一般経済・社会はもちろん、国際的な

動向をも無視できない状況になってまいりました。それだけに

今後は、以前にも増して大きな変化が想定され、協同のトリデは一層充実・強化しなければならぬと考えます。

そういう観点から本道系統組織では、新時代農業をめざして今年から「北海道農業基本構想」の実践に入っています。

この構想は、新しい時代にふさわしい北海道農業を築くためその主役となる組合員農家および系統農協の努力目標として設定したものであり、同時に、その推進に必要な行政施策の確立目標としても位置づけ、全関係

者が一丸となって取り組んでいるものであります。

したがって、同構想の実践については、系統組織はもちろん、組合員が一体となって創意工夫をこらし、総意を結集して、地域の実情に見合った実践活動を展開されますことを期待してやみません。

農協法公布記念日を迎えるに当り、この機会に私たちは

協同組合連動の理念を改めて確かめあうとともに、組合員および系統農協の行動目標として確立された「北海道農業基本構想」の実践に、みんなの力を結果しましょう。

## 編 東 関 ② 営農委員長 藤井弘美

九月二十日、千葉県館山市より群馬県吾妻郡草津へ移動。午後五時、草津温泉一井ホテルに投宿。(Y畜産取締役の出迎えを受ける)

九月二十一日九時、一井ホテル発、吾妻酪連生産課田村係長

の運転で北軽井沢農協畜産指導員関本氏の案内で酪農家五戸を見学。中標津より移出牛の追跡調査をする。なお昨年、中標津

農協よりホクレンを通して二十頭の乳牛が導入されており、

海抜千二百メートルの高原野菜と酪農地帯で気候的には札幌と同じ程度で、北海道の酪農によく似ており、デントコーンを主体にした開拓酪農地帯です。吾妻郡には十の農協があり、うち酪農家を有している農協は九農協であり、年間北海道から四十

中標津から導入しております。酪農の情勢は必ずしもよくな

影響を及ぼしております。導入農家の希望する乳牛は、質・体格・能力ともに良好なもので、

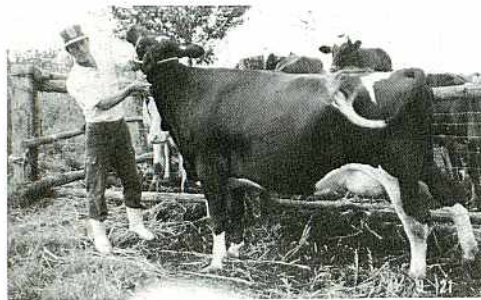
価格は産地四十五〜六十五万円

見学農家一覧

名号	所有者	生産者	検	定	記	録
			日	乳	量	脂肪率
			数		kg	%
ジボーランチュ ポータル	真下 豊	望月幸夫	305	8,214	3.9	
ルアン スター クリスタル	石井 勇	松本正通	305	5,590	4.1	
サイドバレー ワイロー コメット	小金沢益夫	横田好一	305	6,385	3.3	
ローマン アルセター カワテス フタゴ	小金沢益夫	松本正通	166 (難産)	3,528	4.3	
オタリナー ハドソン エレベーション	萩野和男	佐藤 拓	305	6,128	3.5	



北軽井沢農協デントコーン背丈3m 反収8t



群馬県長野原町石井勇氏所有のルアン・スター・クリスタル号



神奈川県経済連平塚市農協成田牧場にて



神奈川県経済連(平塚市)にて

程度でお互いに信頼できる導入を望んでおります。表のように五頭の牛を見ましたが、各農家とも北海道牛は大事にされ、大きく期待されております。将来ともに生き残れる酪農地帯として交流を深め、安定した消流ができるよう心がけることが大切だと思います。

九月二十二日、横浜プラザホテル出発、平塚着八時四十分。九時二十分に神奈川県経済連酪農課を訪ね、酪農課長小野田氏

より、約四十分、県の酪農事情の説明を受け、二台の車に分乗して酪農家四戸を視察する。県には酪農家戸数千七百七十戸、(平塚石原地区は一戸当り乳牛頭数三十頭、足柄地区は七、十頭)であり、県経済連では五十年ごろから、年間八十、百頭を導入しており、近年老廃牛の取り扱も行っております。乳牛の購買は展示方式を主体としており、価格は原価で四十万円程度、着値で四十五、五十万円を導入し、腹は今まで二月、三月分婉の十一月購買を主体としているが、来年から五月、六月

分婉を主体としたい。また乳牛の個体は骨細の搾乳能力の高い牛が必要であり、根室の牛は骨太であり、能力にも今一步、他地区導入より落ちるとの批判がありました。都市近郊酪農で乾物(乾草等)の給与量が少ないために能力が発揮できないと思われます。昨年はホクレンを通して中標津の牛が三十頭導入されており、乳肉生産の都市近郊地帯として、更に消流の努力が必要と感じました。五十八年の農協乳牛販売頭数は九百八十頭でそのうち五百五十八頭が農協の直販、残り二百三十頭がホクレ

ン系統購買となっております。今年の組合員の皆さんの営農計画の個体販売の集計は全額にして八億六千万円で、昨年の実績五億四千万円より三億二千万円増加しております。また本年七月末に調査した皆さんの八月以降の販売頭数は初妊牛六千三百三十一頭、経産牛百四十四頭、若牛千八百八十一頭、廃用牛四百六十四頭、初生犢二百二十二頭で合計千九百四十七頭となっております。これらの販売が少しでも有利になるよう担当職員も懸命に努力をしているところで、それにはまず、販売先の数

年にわたる取引の信頼性を更に高める必要があります。また相手方の希望する個体の取引内容と条件を充分に私達は知った上で対応する必要があります。このような意味で今回の役員消流対策は大変大きな成果があったと思います。なお今年も出来秋の時期となり若牛の下牧の時期を迎えました。農協は例年以上に乳牛の販売については系統・直販ともに努力をして参りますので組合員の皆さんには一層の理解と協力をいただき、成果が上りますようお願いいたします。

# アメリカ・カナダ 酪農人工授精視察

## 研修に参加して①

加藤 一二

北海道家畜人工授精師協会主

研修しました。

催の視察研修も今回で九回目を数え、私もその機会を得まして十月一日より二週間、アメリカ・カナダの先進酪農と関係機関を見て来ましたので、ご報告いたします。

その前に、海外での視察研修という又とない機会を与えていただきました組合長はじめ、各役職員の皆さまのご厚情、ご配慮に對しまして厚くお礼申し上げます。この研修により得たものを、これからの業務に生かして行きたいと思えます。

### (一) 牧場視察

アメリカ・カナダのブリーダーの位置にある七戸の牧場を視察

人工授精の原点とも言えることですので、各牧場にて聞きましたが特別な方法は使われていませんでした。しかし個々の牧場において個体ごとの記録(分娩月日・その時の障害の有無・発情日・獣医の検診の状態)が徹底されているということ。また授精師を頼む時は発情徴候を目で確認してから呼ぶということ。授精師は牧場から呼ばれると直検による発情の有無、良し悪しの判断をせずに授精しているということ。それでいて高い受胎率を得ているということ。しかし、頭数が二百〜三百頭と多い牧場では、発情の来ない牛、再発の良く来る牛には物理的に発情を見つけやすくするために「チョーク」、「ヒートメーカー」などを使い、受胎が遅れないように努めているとのことでした。

二つめは草地更新についてです。カリフォルニアのような特異的なところは別にして、四〜五年で更新しているようでした。その方法としてはコーンを作りながら更新していると

ところが多いようです。この草地更新方法などについてはもう少し現場を見たりする時間が欲しかったと思っています。

### (二) セントラル・ナショナル・ホルスタインショー

牛の共進会としては、アメリカでも最大のこの共進会はカナダからの参加も認めていて、世界的にもハイレベルの牛達により競われました。その中でグラインドチャンピオンの座にいたのは、ハノーバーヒル牧場所有で、本年E X 九十七点を獲得したアローク・ビュートニー・チャリティ号(父牛はカンザ



セントラル・ナショナル・ホルスタインショー

マッド・トニー号)、リザーブグランドチャンピオンはジー・エイ・フィルド・キット・アポロ号(父牛はシー・ワイ・ハノーバー・アポロ号)が獲得しました。経産牛、各部十位以内入賞牛の父としてクオリティ・アルティメイト号が十二%と多く、S W D バリアント、マーシフィルド・エレベーション・トニー、アグロエーカー・マークイスイネット号と続き、この四頭で三十%を占めていました。また、ジュニアチャンピオンは、デイクセリン・ウワーデン・メルシ1号(父はヒルトツパー・ウワーデン)、リザーブジュニアチャンピオンはライ・フォー・ライリー・ブーツメーカー号(父牛はバクラマー・ブーツメーカー)が獲得しました。未經産牛各部十位以内入賞牛の父として、ヒルトツパー・ウワーデン号が二十五%と圧倒的に多かったのですが、このウワーデンのベテグリーは、アストロナウトの肌エレベーションをかけ合せて産出された牛である。

(次号へつづく)

# 高泌乳牛群をつくるための 改良と乳検成績の活用

## 北根室地区農業改良普及所

### ◆改良の概念

乳牛の泌乳能力は、どうすれば現在より引き上げることができるか、熱心な酪農家は毎日このことに多大の関心と労力を注いでやっています。

しかし、反面多くの酪農家では、牛の能力は遺伝が三十〜四十%、環境・飼料給与管理が六十〜七十%といわれていることを耳に「タコ」ができるほど聞いていても現実には、目先、手先に物をいわせてしぼる方策に走るギライがあります。

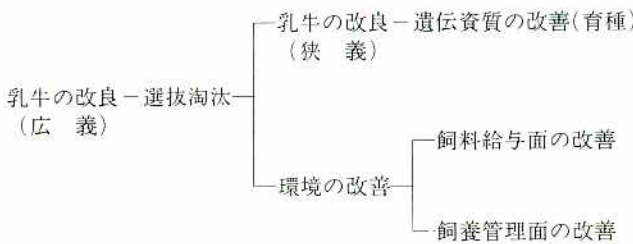
ちなみに、高泌乳を生産している酪農家の話を伺うと、一様の共通性があり、それを一言で説明できるものではありませんが、しかし、結果として、牛を管理する者の毎日の努力、牛を観察する能力、更に、毎日の牛の生理を満足させる飼料給与で健康を最大限に維持してきた結果、乳牛が泌乳という形で管理者に「返礼」してくれるということです。

したがって、牛群あるいは、ある牛だけがいかにか秀れた遺伝的能力を持っていても、また、

いくら立派な施設整備を整えても、その環境・飼料給与管理がまずいと、十分な乳牛の能力發揮はしてくれないことを肝に命じていただきたいものです。

### ◆淘汰に勝る改良なし

昔から、乳牛の改良は「淘汰に始まって選抜に終る」といわれているように、計画的な交配繁殖とあわせて、毎年自家牛群内の低能力牛を徹底して淘汰しなければ、やはり、より高い能力向上及び高泌乳牛群の造成に



結びつけることができません。

したがって、積極的な淘汰は当然、更新率が高まり、牛群の改良速度が早まり、また、乳房炎・繁殖障害・疾病・事故等の理由による廃用も少なくすることにつながるのです。

管内ですでに高泌乳生産している農家では、表一にあるように牛群のうち初産の占める割合が約二十二%と高い比率を示しています。

これは搾りすぎて牛を駄目にしたのではなく、遺伝的に改良された能力指数の高い初産牛と入れ替えて、牛群改良のスピード

ドアップを図っていると理解すべきです。

また、淘汰をするためには、戸々の牛体毎の記録・繁殖の記録・飼料給与の記録・疾病の記録などを整理して、それを表二及び図一のような淘汰基準の設定に活用するとよいでしょう。

このためには、常にいわれているように、乳検を実施していることが前提となりますが、もし、乳検に加入していない酪農家の場合は前述の記録のほか、個体毎の乳量などを的確に把握した上で、淘汰の判断をする必要があります。

### ◆種雄牛の選定

種雄牛の選定にあたっては、どの酪農家にとっても頭を悩ます事柄ですが、少なくとも表三にあるような授精師さんまかせにして、平然としているようでは問題であり、特に乳検実施農家においては、毎年次乳検組合より配布されている乳検情報「種雄牛別娘牛検定成績」の乳量期待差(HPDM)等を良く参考に活用して、種雄牛の選定にあたってほしいものです。

表-1 高泌乳農家の産次別年間乳量

産次	泌乳量	頭数	割合
1産	6,151kg	210頭	21.8%
2産	7,347	184	19.2
3産	7,674	139	14.4
4産	7,945	143	14.8
5産	7,733	103	10.7
6産	7,815	84	8.7
7産以上	7,891	102	10.5

(昭和57年度年間検定成績報告書より)

表-2 乳牛評価の目安

判断内容 条件項目	残 欠		平 均		と う 汰	
	高	い	平	均	低	い
成牛(3産目以上)	成牛の搾乳牛群の産乳平均より10%高い		成牛の搾乳牛群の産乳平均の10%以内		成牛の搾乳牛群の産乳平均より10%、もしくはそれ以下	
2産目の乳牛	成牛の搾乳牛群の産乳平均より高い		成牛の搾乳牛群の産乳平均の20%以内		成牛の搾乳牛群の産乳平均より20%、もしくはそれ以下	
1産目の乳牛	成牛の搾乳牛群の産乳平均より高いか、もしくは10%以内		成牛の搾乳牛群の産乳平均より10~30%低い		成牛の搾乳牛群の産乳平均より30%、もしくはそれ以下	
乾乳期間	2ヵ月		3~5ヵ月		6ヵ月以上	
健康状態/傷害	良 好		一 時 的		慢 性 的	
搾乳/泌乳状態	速 い		普 通		遅く、搾りにくい	
性 質	おとなしい		簡単に興奮しない		神経質、または活気がない	
タイプ、とくに乳房の状態	非常に好ましい		正 常		好ましくない	

図-1 補正乳量・乳脂量の牛群分布図(例)

(北乳検・検定成績年報より作成)

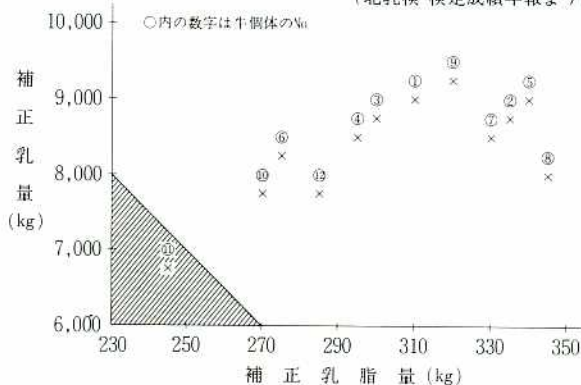


表-3 種雄牛の選定手段(橋立)

能力階層	授精師まかせ	授精師と相談	自分が決める
高	2.3%	30.2%	67.5%
中	11.6%	41.9%	46.5%
低	10.3%	58.7%	31.0%



## あなたの農機具は泣いていませんか?

### 農機具管理共励会のお知らせ

農作業の最盛期も過ぎ、来年まで使用しない機具も多くなってきました。人も動物も冬に備えて準備をするように、一年間働いてくれた農機具をこの冬に大切に管理することは経営の健全化につながることです。

そこで農協では、毎年農機具管理共励会を実施していますが、今年も十二月上旬から中旬にかけて実施することになっています。

これから使わない機具は今から点検し保守管理に努めましょう。

中標津小学校三年生全員による牧場見学が豊岡の白築牧場で行われました。子牛に触ったり、ミルクカーを手にとって指を吸わせてみたり、作業機の説明に聞き入ったりしながら、熱心に地場産業である酪農を理解してくれました。帰る時には半数以上の生徒が将来牧場をやってみたいと声をあげていました。

## 中標津地区通信員だより 未来の経営者たち



生活講座 32



いずしの食中毒

「いずし」を食べて起こす食中毒は、ボツリヌス菌の出した毒素によるものです。

ボツリヌス菌の語源は、ソーセージによる病気という意味です。これはヨーロッパでは、昔からソーセージやハムなどの加工食品で起こっていたために命名されたものです。

まれな食中毒ではありますが、世界中どこでも発生しており、他の食中毒と違い、生命の危険にみまわれる率が高いのです。

日本で最初に見つかったのは昭和二十六年に北海道岩内町で五十四歳の婦人が自分で作った「にしんのいずし」を食べて死亡したものでした。

その他には、魚の切り込み・燻製類・野菜や果物の缶詰などでも発生しています。

安全ないずしの漬け方

このような怖いボツリヌス中毒を予防するには、一体どうしたら良いでしょうか。

安心して食べるためにはまず

一、新鮮な材料の使用

魚が新鮮な時は、ボツリヌス菌は増殖できません。従って毒素も作られません。鮮度が落ちますと、ボツリヌス菌が増殖を始めるのです。

二、厳寒期に限って作る

もともと「いずし」という食物は、お正月の料理とされてきました。昔の人は経験から得られた知恵で暖かな季節の「いずし」が危険な食物であるという事を知っていたのでしよう。

三、血抜き・水さらしは冷水で

魚の血抜き・水さらしは、できるだけ冷たい水で行い、しかも流水である事が望ましいのです。それができなければ、水を入れたり、頻繁に水をとりかえたり、酢を加えて少し酸性にしておくなどの注意が必要です。

四、清潔に扱う

漬ける時の道具や樽などは、必ず熱湯消毒して使用しましょう。それに、手に傷などある場合は傷口についている菌がまわる恐れがありますので、絶対にさけましょう。清潔なゴム手袋を利用するのも良いでしょう。

いずしは、漬け込み後できるだけ発酵を早めて酸性にするとボツリヌス菌の繁殖をおさえる事ができます。

いずしに酢を使うのは、その乳酸発酵を助けるためなのです。何かの原因で発酵が遅れま

すと、「いずし」特有のあの芳香がなく、バターの腐った時のような刺激臭がします。このような「いずし」は決して食べないことです。

以上の事に注意し安全な「いずし」を漬けましょう。

肝臓病が増えている!!

町福祉課

肝臓病の中で現在第一の国民病といわれている肝炎と肝臓病の終末状態といわれる肝硬変の死亡率はそれぞれ年々増加し、恐ろしい病気とされています。肝炎は大別すると三種類程度になりますが、この中でもB型肝炎についてお話しします。このウィルスを持つ人は国民の二〜三%といわれウィルスを持っていても病気になる人は十人中一人で男性に多発。ウィルス保持者が同じ食器から飲んだり、接吻等で感染すると言われていますが、今では他人にはほとんど迷惑をかけません。感染する場合として①性交(六〇%感染) ↓②浮気は禁物 ③輸血 ④母児感染(分娩等)が多いです。母児感染は現在予防が可能ですので病院で適切な治療を受けることが大切です。肝臓病は自覚症状の強いものもありますが、反対にほとんど症状なく、検診で初めて発見されることもあります。(病院に受診している人の二倍以上の人が放置) 肝炎を予防するには①酒はほどほどに ②バランスよい食事 ③飲食物の衛生 ④過労や睡眠不足 ⑤薬の乱用をしないこと。

最後に年一回の成人病検診では、肝臓検査を実施していますので必ず検診を受けることをお勧めします。



# 成人病検診を受けましょう

「あなたは健康に自信がありますか？」

町福祉課

最近ではテレビを見ても、新聞を読んでも、成人病に関する話題のない日はありません。

さて、成人病という言葉はいつ頃から使われてきたのでしょうか。成人病は四十代からの壮年期に多い高血圧・脳卒中・心臓病・ガンなど、よくない生活習慣が原因して起った慢性病を総称した言葉で昭和三十年に厚生省で初めて使われました。

成人病は除々に症状が進み、長い間病氣ということに気付かない方が多いようです。ある人は身体がだるくてもこの程度なら「健康だ」と思い、ある人は少し身体がだるいと「異常」と感じるように、「健康」とか「異常」とかは人それぞれで感じ方もまちまちです。一例を二紹介すると

いつも肩こりのあるYさんは奥さんに言われて初めて検診を受

けに来た四十二歳の男性です。よく話を聞いてみますと、たまに頭痛もあるし、喉の渴きもあるという事です。そこで血圧を測ってみると、なんと最高血圧が一七〇mmHg、最低血圧が一〇〇mmHgもありました。また尿

検査では尿糖が(+)で血糖も高くでています。Yさんは今まで肩こりや頭痛・喉の渴きは寝不足やお酒によるもので、病氣だとは思っていませんでした。結局

入れることができず、イライラもできなかつたし」と、しみじみ話してくれました。さて、成人病は日本人の死亡原因の約六十五%を占めています。又、その中で約四十%の人は、脳卒中や心臓病などの循環

ことがわかりました。が、その後しばらくYさんは病氣を受け

器病で亡っています。これで検診の大切さが少しわかっていただけたのではないのでしょうか。成人病検診を中標津町で始めてから今年で十三年です。特に

なものは未だ出ておりませんが、現在春と秋の二回実施

## 秋期体格審査報告

昭和五十九年度秋期体格審査が十月二十二日に実施されました。受検頭数は昨年同期よりも更に減って、申し込み頭数六十三頭、受検頭数は五十二頭に終り、牛群審査農家はありませんでした。

今回の受検牛の最高点は、保落新井牧場のガバネス・スカイビュー・ピクチャー・ベネット号(八十八点)がEX(エクセレント)に挑戦しましたが、惜しくも一点アップの八十九点に終り、中標津にEX誕生の夢は破れました。またVG(ベリー・グッド)には、新たに横田(国)牧場のオークデール・マラソン・ヒット・クリスチーナ号が六点

アップの八十六点、また桜井(幸)牧場のマダム・パーク・クリスタン号が四点アップの同じ合計八頭が仲間入りをしました。また平均得点は受検牛の選

択・初産牛の減少により八十二・二点という過去最高の数値を記録いたしました。

根室管内ではまだまだ個体審査が多く、牛群審査は一戸だけでしたが全道的に見ると牛群審査の方が頭数は多くなっており、個体審査については、あと何年で打ち切るという具体的改良上の大きなポイントになる事は確かなようです。

59年度秋期体格審査高得点牛一覧

得点	名 号	畜 主	前回得点
89点	ガバネス・スカイビュー・ピクチャー・ベネット	新井範美	88点
86点	マダム・パーク・クリスタン	桜井幸一	82点
86点	オークデール・マラソン・ヒット・クリスチーナ	横田光彰	80点
85点	リラバ・チローラ・ポー	阿部文雄	84点
85点	ハイムデール・チェリー・トリー・エース	阿部文雄	83点
85点	4ローマンデール・クリストファー	秋山久雄	82点
85点	アンタレス・ビューティ・クリスチーナ	松本正通	初審
85点	コマシター・ディクシー・マウグイス	弾正原正	83点
85点	ロメイオ・オームスビー・エーカーズ	新井範美	83点

# 査査成績

10月	乳量	前年比
上旬	1,785,900.0	104.7
中旬	1,738,540.0	104.8
下旬	1,808,700.0	103.4
10月計	5,333,140.0	104.3
4月より累計	37,120,110.0	102.5

月別	ランク	0	1	2	3以上
	9	58年 661	192	32	0
10	58年 669	215	10	1	
	58年 789	87	9	0	
	59年 666	204	15	0	

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
西山一義	0	0	0	真野光章	0	1	0	武田淳志	1	0	0
佐々木邦夫	1	0	0	寺島享	1	0	0	後木意子	0	1	0
赤波江一彦	0	0	0	佐藤憲治	0	0	0	久保栄興	1	1	0
日下一芳	0	0	0	佐藤忠男	0	0	0	新井真博	1	0	1
加茂正毅	0	1	0	佐藤和男	0	2	1	片野	0	0	2
佐々木政行	1	0	0	塩田専治	0	1	0	第二俣落地区			
高三盛貞	0	0	1	田中輝次	0	1	0	西村徳守	0	1	1
高島友作	0	0	0	田中輝次	0	0	0	西垣洋	0	0	0
福島信一	1	0	0	山本秀夫	2	1	0	保科清	1	0	1
古田起雄	0	0	0	安達和永	0	0	0	松岡喜代之助	1	0	0
本多村敏	1	0	0	志賀詔一	0	0	0	田代昭	1	0	1
中真野	0	0	0	志賀正	0	1	0	井ノ口定則	1	0	0
多田俊夫	1	1	2	篠賀永	0	0	0	安江孝男	0	0	0
小岩正一	0	1	0	俣落地区				安江持昭	0	0	0
伏見哲平	1	1	1	原栄一	1	0	0	斉藤靖	0	0	1
中川一平	0	0	1	大木敏夫	0	0	0	山口宏幸	1	1	0
武佐地区				小林金司	0	0	0	峰松秀樹	1	1	2
丹羽孝一	0	0	0	板橋寿	1	1	0	片岡一宅	0	1	0
丹羽賢一	0	0	0	岩井昇好	0	0	1	冲原正春	1	1	1
中司哲雄	0	0	0	遠藤幸一	1	1	0	弾正昭	0	1	0
上原徳保	0	0	0	遠藤幸一	0	0	0	国光直行	0	0	0
工藤正儀	0	0	0	高橋文夫	0	0	0	遠藤直次	1	0	0
舟橋清高	1	0	0	松村晴由	0	0	0	佐伯寛	0	0	0
酒井清志	0	0	0	小本村正	1	1	0	来栖清身	0	0	0
日黒重美	1	0	1	管原弘志	0	0	0	川加藤繁	1	1	1
工藤重彦	1	0	2	上村弘志	0	0	0	萩原蝶七	0	0	0
児玉慶和	0	0	0	上村重光	0	1	1	星野昇司	0	0	0
白井精一	1	1	0	上村力	0	0	1	滝本広明	0	0	0
川口隆一	0	1	0	松本正通	0	0	0	滝内山栄作	1	0	0
長谷川寿夫	0	0	0	藤原信雄	0	1	1	八木原明治郎	1	0	0
花尻武夫	0	0	1	遠藤義	0	0	0	中浦健雄	1	1	0
中条由治	1	0	0	阿部稔	1	0	1	前原秀隆	1	2	0
奥村保章	1	0	0	上ヶ島利春	0	1	0	町田芳照	0	0	0
萱岡昌二	0	0	0	山崎民	1	0	0	房川喜清	0	0	0
高橋昌秀	0	0	0	藤田誠一	0	0	0	宮富正夫	0	0	0
中藤原勝一	0	0	2	鈕持幸一	0	1	0	富谷村茂夫	1	0	0
林文雄	0	0	0	遠藤与畏	0	0	0	武田三郎	1	1	1
佐藤敏昭	1	0	0	宮田実孝	1	1	1	藤井弘美	0	0	0
佐藤賢一	0	0	0	鷲見部愈	0	1	0	北村本仁	0	0	0
清原山一	0	0	0	真渡利秋	1	0	0	杉本義一	0	0	0
湯山幸男	0	1	1	田代義裕	0	0	0	田島康	0	0	0
湯門正志	0	0	0	相沢武雄	1	1	1	佐藤幸男	1	0	0
中塚文夫	0	0	0	太田直行	0	0	0	松野盛次	0	0	0
石原竜雄	0	1	1	古瀬敏弘	0	0	0	飯野国雄	1	0	1
西井武	0	1	0	小秋山盛政	1	0	0	横田日吉	0	0	0
土井信一	0	0	0	秋藤雄勉	0	0	0	柳田治郎	0	0	0
土井正雄	0	0	0	齐藤定夫	0	1	0	青木喜三	1	1	0
小沼佐太	0	0	0	広瀬定夫	0	0	0	青木ふさ子	0	0	0
熊谷正	0	0	0	半沢勇	1	0	1	関又左門	0	0	0
山本雪信	0	0	0	笠原良夫	0	1	0	横田好一	0	1	0

# 質のよいミルクをつくるために これだけは守りましょう。

## 6つのルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終わるたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

※検査ランク 2 の場合は当日出荷乳量に 1kg 当たり 5円、  
3 以上の場合は50円のペナルティが課せられます。

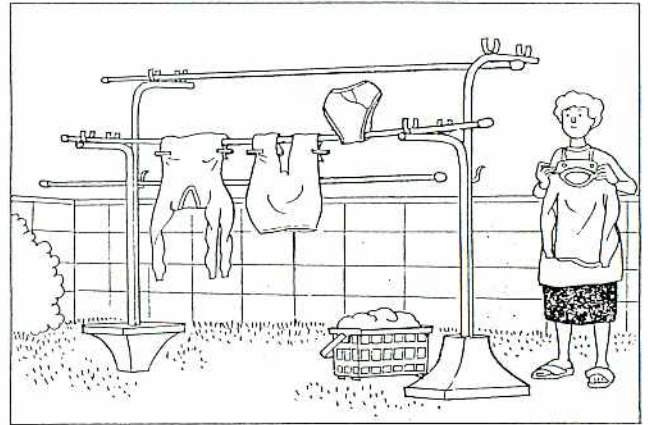
# 10月乳質

氏名	上旬	中旬	下旬
鈴木修	1	1	0
高橋一男	0	1	0
高平幸夫	0	1	0
中本要	0	0	1
半利平	0	0	0
国見一男	1	2	2
国見実	0	0	1
斉藤哲	1	0	0
伊藤榮	1	0	0
伊藤秀	1	1	0
伊藤清	0	1	1
村井直	0	1	0
山崎隆	1	0	0
後藤信	0	1	0
斉須清	0	1	0
今井清	0	0	0
山井昭	0	1	1
房川喜	0	0	0
井上亮	0	0	0
笠井剛	1	1	0
赤堀岩	0	1	1
鈴堀敏	0	0	1
開陽牧	0	0	0
橋地			
名越優	0	0	0
乾雅	0	1	0
乾洋	0	0	0
伊東武	1	0	0
大富雄	1	0	1
山下孝	0	0	0
北川栄	0	0	0
水本正	0	0	0
水本み	0	0	0
山本正	0	0	0
榎本英	0	1	1
穴吹貞	0	0	0
佐藤き	0	1	1
佐々木	0	0	0
野口史	0	0	0
太田功	0	0	0
岡次郎	0	0	0
金子安	1	1	0
高野国	1	1	0
中林勇	0	0	0
工藤隆	0	0	0
赤波江	0	0	0
沢渡口	0	0	0
桜井俊	0	1	0
西山健	0	0	0
大西一	0	0	1
大福英	0	0	1
福昭明	0	1	0
下川政	0	0	0
三輪貞	0	0	0

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
当幌地				長淵貞義	0	0	0
飯島光五郎	1	0	0	石崎多門	0	0	0
飯島清市	0	0	0	林仁一郎	1	0	1
奥田勝佳	0	0	0	高藤祐藏	0	1	0
奥田建雄	0	0	0	連田弘幸	0	1	0
中山進	0	0	0	永谷雄	0	1	0
阿部俊勝	0	0	0	長縄弘勝	0	0	0
鈴木祥幹	0	0	1	麻郷地忠	0	0	0
西垣丈夫	0	0	1	小針晴信	0	0	0
小原治	0	1	0	花川秀一	0	0	0
小吉政行	0	0	0	古沢翠	0	1	0
竹村満夫	1	0	0	花川稔	0	0	0
高橋常次	2	1	0	今井輝男	0	0	0
筒井富男	0	0	0	岡部実行	1	1	0
筒井良秋	0	0	0	渡辺善行	0	1	0
安井祐	0	0	0	松隈健	1	1	1
山田一男	1	1	1	古瀬一豊	1	0	1
松田吉正	1	0	0	藤本久夫	1	2	1
舟田正義	0	1	0	小川清	0	0	0
菊地良	0	0	0	佐藤道嘉	0	0	0
遠田要三	0	0	0	佐藤末美	0	1	1
西山隆				佐藤拓	0	0	0
長正路清	0	0	0	佐藤永	0	0	0
大野富夫	1	0	0	望月幸	0	0	1
吉成ハナ子	0	0	0	白築政博	0	0	0
福村守	0	1	0	武田勇	0	0	0
遠藤弘成	0	1	0	高橋敏夫	0	1	1
唐崎幸司	0	0	0	熊倉彦	0	0	0
中標津地				小林茂夫	0	0	0
緩坂欣一	1	1	0	阿部正六	0	1	0
緩坂恭民	0	0	0	佐藤三男	0	0	0
吉川晴久	0	0	0	開陽地			
滝場慎二	0	0	0	土井上昭	1	0	0
久我保慶一郎	0	0	0	向館吾	0	0	1
久我良夫	0	0	0	山田輝	0	0	0
正城純一	0	0	0	浅野トミ	1	0	1
荒沼昭一	1	1	0	吾妻紀己	0	0	0
桜井幸一	0	0	0	鈴木高	2	2	2
佐々木繁一	1	0	0	桜井壽	1	0	0
佐藤藤信	0	0	0	高橋夫	0	0	0
三森章司	1	0	0	高中本	0	0	0
下山幸一	0	0	0	丸田良	0	0	0

小・中学生の応募を  
お待ちしております。

# 間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違いがあるでしょうか。間違いを見つけて、その数をハガキに書いて送って下さい。

### 応募規定

①官製ハガキに答えを書いて送って下さい。

②あなたの氏名・住所・年令を書いて下さい。

③対象者 小・中学生

④宛先 中標津町東七条南二丁目

中標津町農協組織広報係

⑤締切日 十一月三十日まで

\*応募下さった方には全員参加賞を差し上げます。尚、正解者には当り賞を贈呈いたしますので多数応募下さい。

\*正解者の発表は一月号紙面で行います。

### 九月号の当選者

九月号の正解は「四つ」(下の図の○印)でした。正解者は六名でした。

正解者には当り賞、正解でなかった方には参加賞を差し上げますので、農協広報係まで申

出下さい。

正解者は次の方々です。

依橋 乾 かおりちゃん

乾 さとしくん

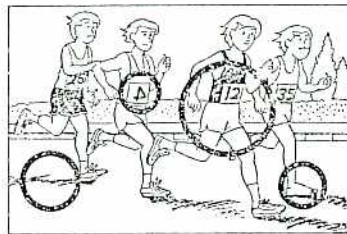
乾 たつやくん

南俣落 藤田 静男くん

藤田 晋くん

西武佐 花尻 真人くん

### 〈9月号の間違い箇所〉



## 表紙写真

今月号の表紙写真は第一回選考地区の武田順子さん二十八歳です。順子さんはスポーツが好きで特に駅式テニスでは学生時代に全道大会へ出場した経験を持っています。その後、家庭を離れて生計を立てていくことを決意し、専門的な勉強をするため十勝の農業大学校で一年間学んだ後、この原稿の片腕となって菅原に助成されました。五十七年には、縁があり、番生牛で実習をされていた現在のご主人と結ばれましたが、それまでは組織活動にも意欲を見せ、四Hクラブや農協青年部で活発な活動をされておりました。そんな組織活動の中で体得したのが将来に対しては、無理をしないで精神的にもゆとりを持ちながら進みたいと話された石奥さんです。



# 税の知識

〈根室税務署〉

### ●税を知る週間

国税庁では、今年も十一月十一日(日)から十七日(土)までを「税を知る週間」とし、この期間中

「この社会あなたの税が生きていく」をテーマに、広く国民の皆さんに税の意義や役割を正しく理解し認識していただけるように、次のような各種の行事を全国的に幅広く行うこととしていきます。

○座談会 ○税に関する資料の展示 ○税務相談 ○国税モニターやオピニオンリーダー

—との懇談会 ○「税に関する高校生の作文」の表彰 ○税金展 ○租税教室 ○税に関する説明会や講演会など このほか、税理士会や日本税務協会・青色申告会・法人会・酒類業組合・間税協力会・納税貯蓄組合などの民間団体などにおいても各種の行事が予定されています。